

この^(※1、2)自主点検表は、日ごろ使用されている住宅部品の状況を、年に一度くらい^(※3)住宅部品点検の日10月10日を目安に、お客様自身で確認していただき、不具合、劣化兆候があれば、専門家^(※4)製品購入先、メーカー）に速やかにご連絡いただき、整備・修理等を受けて、住宅部品をより安全に、安心して、快適にお使いいただくことを目的としています。

また、^(※5)住宅履歴情報の情報項目の一つとしてご活用いただくことをお願い致します。

※1 この点検表には消費生活用製品安全法 長期使用製品安全点検制度での特定保守製品（浴室暖房乾燥機、食器洗い乾燥機、屋内設置ガス給湯器、石油給湯機）が含まれていますが、ここでの点検は法定点検ではありません。

別途、製品に表示された点検期間になりましたら特定製造事業者（メーカー）による法定点検を必ず受けていただく必要があります。詳細については経済産業省のホームページ（<http://www.meti.go.jp>）「製品安全ガイド」及び該当メーカーのホームページをご参照ください。

※2 美観等の製品劣化（例：製品の汚れ、錆、変色）に関する項目は取上げておりません。メーカー使用説明書等での日常のお手入れをご参照ください。

※3 リビングアメニティ協会では、お客様に住宅部品のお手入れや点検の意義、必要性をご認識いただき、住宅部品をより安全に、安心して、快適にご使用いただくことを目的として、10月10日を「住宅部品点検の日」に定めております。

※4 製品購入先は、販売店、ハウスメーカー、工務店、施工事業者等です。

※5 住宅履歴情報とは、住宅の設計、施工、維持管理等に関する情報で、住宅維持管理やリフォーム、売買時等に有効に活用することができます。

一般社団法人 住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会では、愛称「いえかるて」として住宅履歴情報の活用と普及を推進しています。（44ページをご参照ください）

一般社団法人 リビングアメニティ協会

2 キッチンまわり／(1)システムキッチン本体

*各劣化チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。

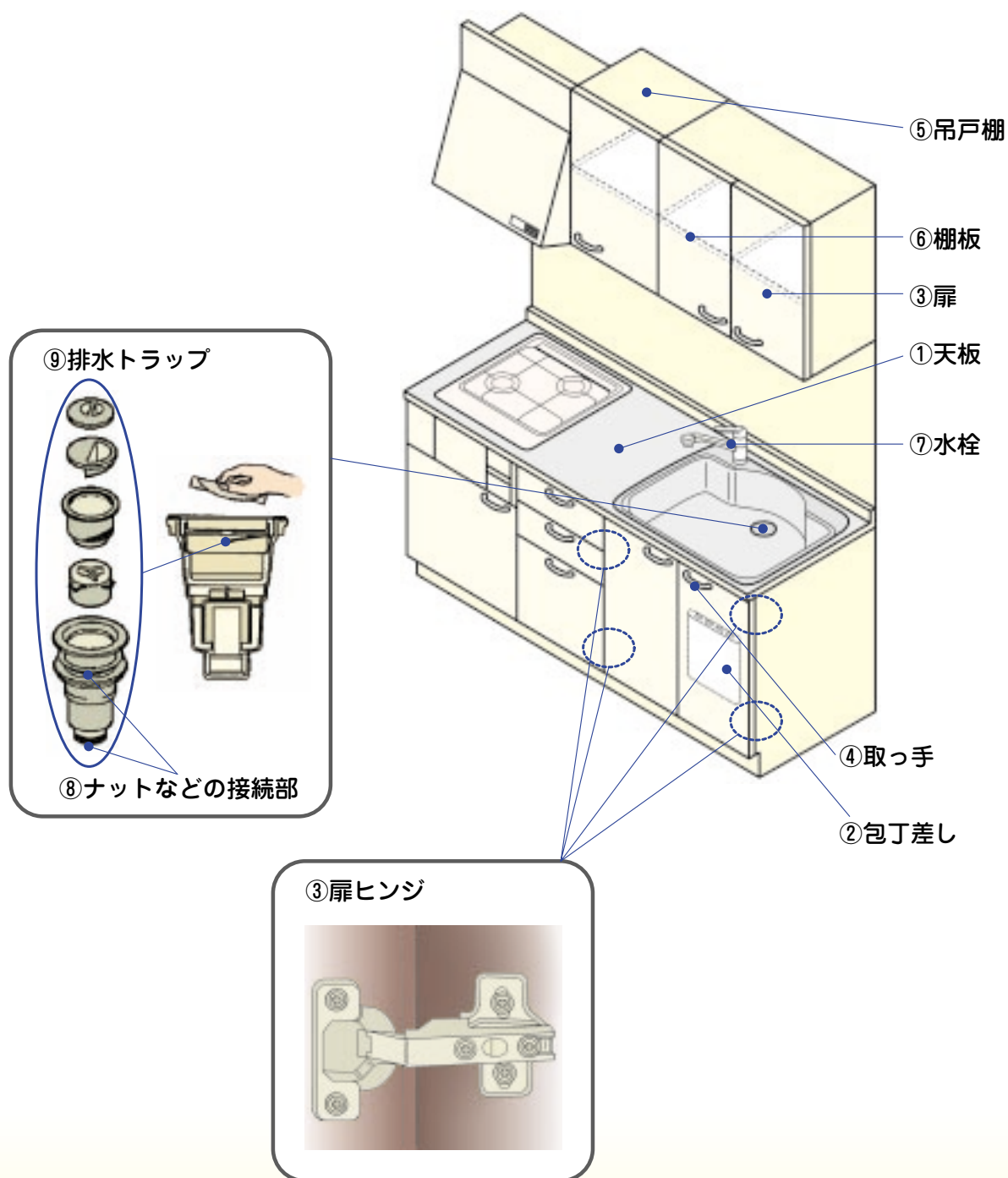
*当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。

*不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)		劣化チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象（危害情報等）
天板	①	人工大理石カウンターにひび割れや欠けがある	有	無	－	キャビネット内部への水侵入による木部のふやけ、変形等
	②	扉裏の包丁差し等にガタツキがある	有	無	－	包丁差しの落下によるケガ
扉・引出し	③	扉のガタツキがある（扉ヒンジのゆるみ）	有	無	－	扉の脱落等によるケガ
	④	取っ手などの金属メッキ部のはがれ	有	無	－	はく離したメッキによるケガ
吊戸棚	⑤	吊戸棚の変形やガタツキがある	有	無	－	吊戸棚の破損、収納物の落下等によるケガ
	⑥	棚板の変形、反り、ガタツキがある ・吊戸棚内の棚板を確認	有	無	－	収納物の落下によるケガ
水栓	⑦	レバーのガタツキ、レバーの動きが重い	有	無	－	レバー破損による水漏れ、キャビネットのふやけ
	—	水栓配管接続部からの漏水 ・キャビネット内（シンク下より）確認	有	無	－	異臭や水漏れ、キャビネットのふやけ
排水	⑧	ナットなどの接続部にゆるみがある	有	無	－	異臭や水漏れ、キャビネットのふやけ
	⑨	排水トラップの損傷がある	有	無	－	異臭や水漏れ、床の腐敗
その他	—	スイッチの表面シート破れ ・電気機器のスイッチ部確認	有	無	－	水分混入等による短絡・溶着等、発煙・発火

<解説図>システムキッチン本体



※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

2 キッチンまわり／(2)レンジフード

*各劣化チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。

*当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。

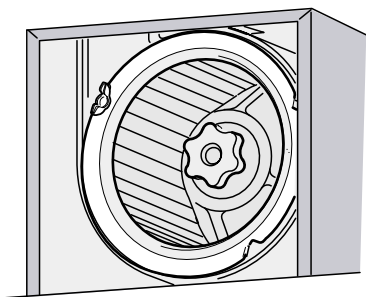
*不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)		劣化チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象（危害情報等）
フィルター	①	フィルター・パネルが外れかけている（傾いている） ・フィルター・パネル周りを確認	有	無	－	取り付け部のゆるみ・劣化によるフィルター・パネル落下
	①	吸い込みが悪くなった ・煙で確認すると分かりやすい（線香など）	有	無	－	フィルターの目づまり
モーター・ファン	②	ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則である ・音で確認	有	無	－	モーター故障や発煙・発火
	②	焦げ臭いにおいがする ・すぐに使用を中止してください	有	無	－	モーター故障や発煙・発火
	②	回転するときに異常な音や振動がする ・設置当初よりも音が大きいもしくは小さい振動音がする	有	無	－	モーター・羽根の故障
スイッチ	③	スイッチ（リモコン）を入れても、強弱等のコントロールできない ・すぐに使用を中止してください	有	無	－	モーター・スイッチ（リモコン）・制御基板の故障

<解説図>レンジフード

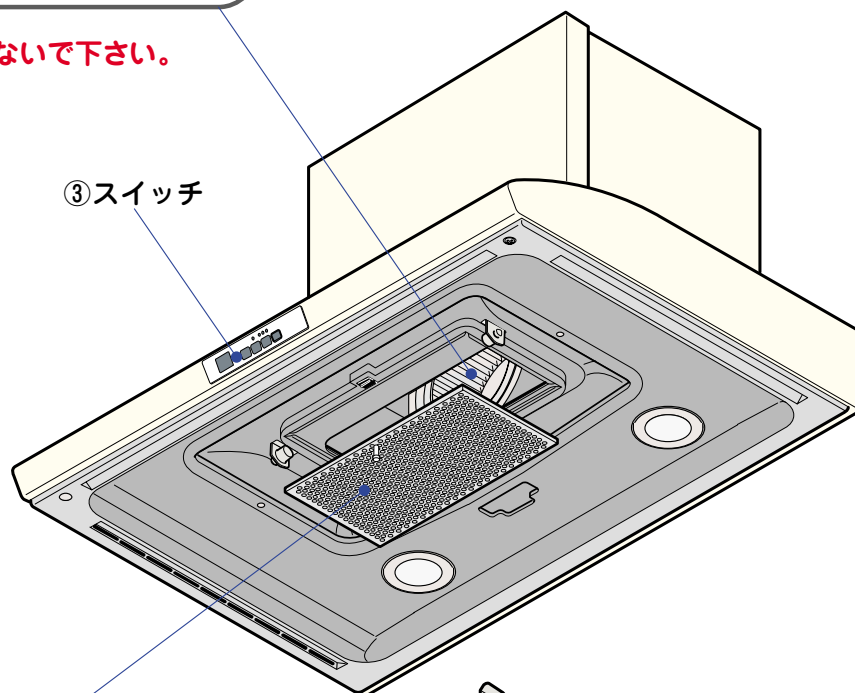
②モーター・ファン



【注意】 手の中に入れて下さい。

③スイッチ

①フィルター
パネル



(オイル受け)

※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

2 キッチンまわり／(3)食器洗い乾燥機(ビルトイン型)

*各劣化チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。

*当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。

*不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

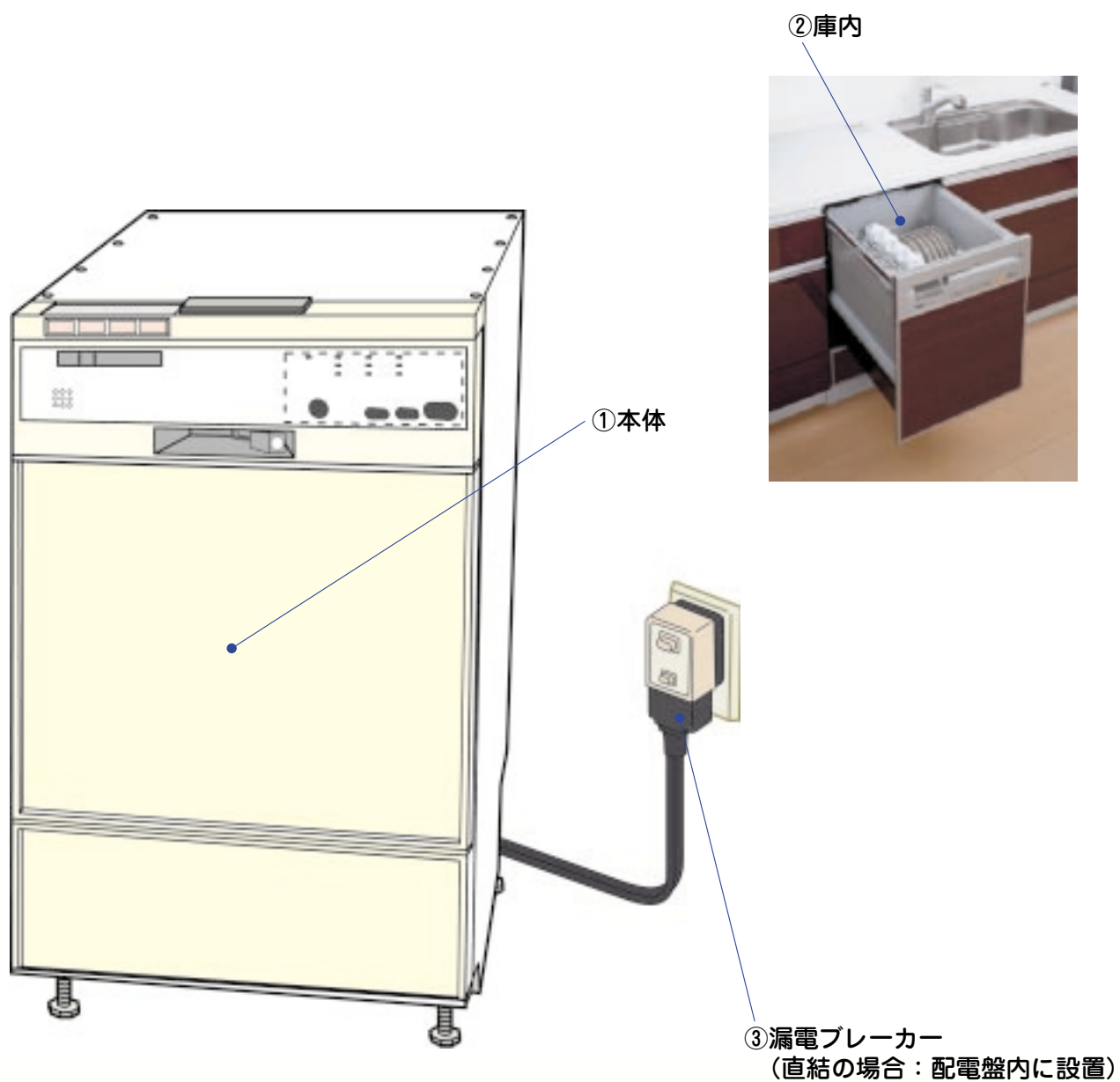
*この製品（ビルトイン型）は消費生活用製品安全法 特定保守製品です。

別途、特定製造事業者（メーカー）の法定点検を受けていただく必要があります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)	劣化チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象（危害情報等）
本体扉	① 機器のガタツキ、前傾斜 ・本体引き出し時	有	無	－	機器固定ネジのゆるみ、落下、指・手の挟み
	① 異音がする	有	無	－	ポンプやファンなどの劣化
	① 扉のしまりが悪い、ガタツキがある	有	無	－	作動不良・水漏れの可能性
	① 水漏れがある ・目視で確認	有	無	－	周辺キャビネット等に水濡れ
	① 洗浄、乾燥性が悪い（食器の重なり等以外）	有	無	－	洗浄・乾燥機能部品の劣化
庫内	② 庫内にカビが付着している ・目視・臭いで確認	有	無	－	カビの増殖やにおいの発生
	② 食器類から焦げるにおいがする 又は煙がでる ・すぐに使用を中止してください	有	無	－	食器類からの焦げや発火もしくは部品自身の焦げや発火、水漏れ
リークブ	③ 漏電ブレーカーが落ちる ・すぐに使用を中止してください	有	無	－	感電・漏電

<解説図> 食器洗い乾燥機



※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

2 キッチンまわり／(4)ガス調理加熱器 (ビルトイン型) (ガスコンロ／グリル含む、ガスオーブン)

*各劣化チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。

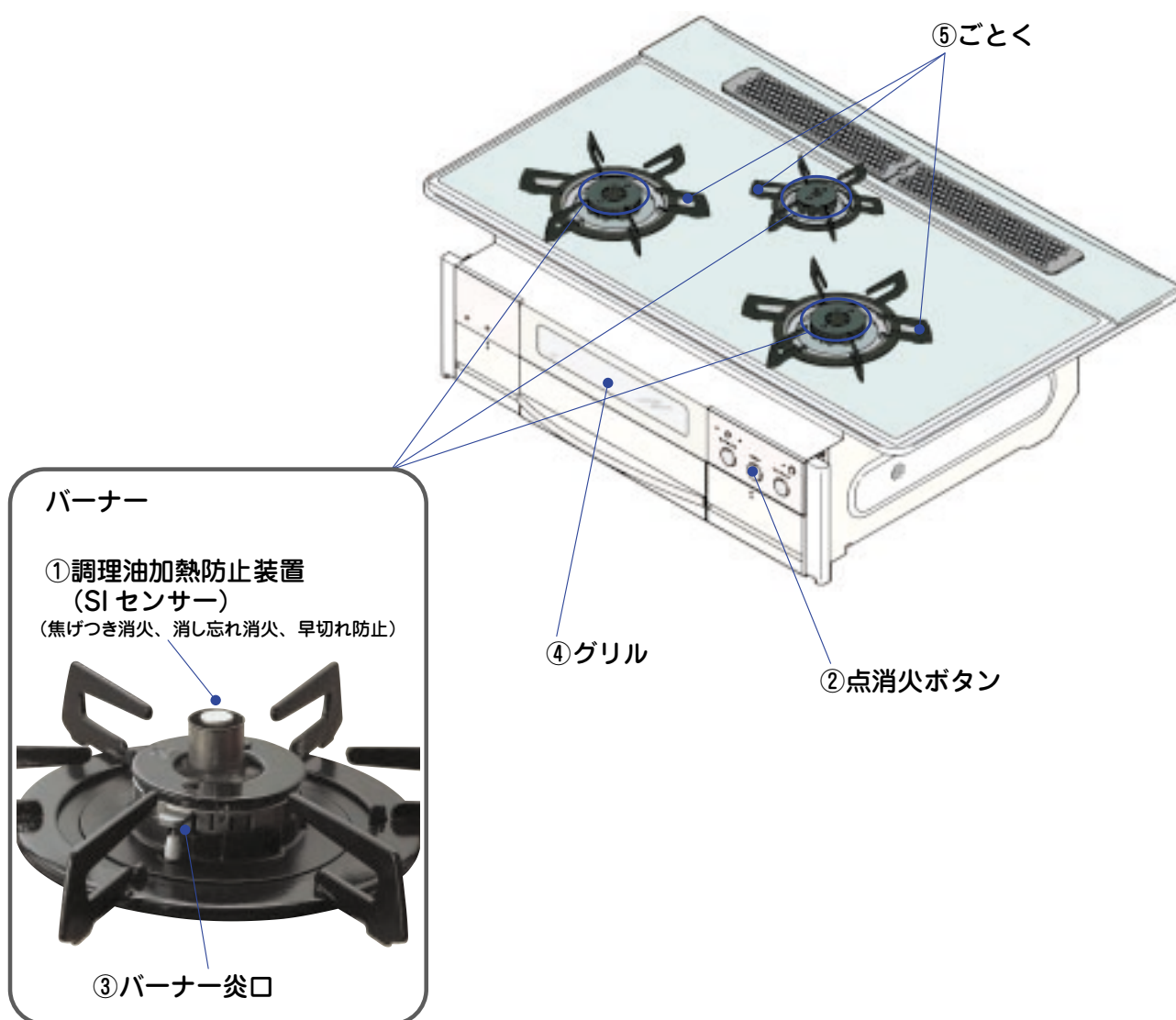
*当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。

*不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)	劣化チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象（危害情報等）
調理油 加熱 装置	—	有	無	—	不完全燃焼
	①	有	無	—	調理油の発火
バーナー 炎口	②	有	無	—	点着火不良、ガス漏れ
点 消 火 ボ タ ン	③	有	無	—	不完全燃焼
グリ ル	④	有	無	—	排気が溢れてやけどやキッチン天板損傷
ごと く	⑤	有	無	—	鍋の転倒によるやけど、調理油の発火
性 能	— 燃焼中に臭い又は音がする ・すぐに使用を中止してください	有	無	—	不完全燃焼
	— ガス臭がする ・すぐに使用を中止してください	有	無	—	ガス漏れによる引火、及び延焼

<解説図>ガス調理加熱器



※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

2 キッチンまわり／(5)電気調理加熱器 (ビルトイン型) (IH、電気ヒーター)

*各劣化チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。

*当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。

*不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)		劣化チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象（危害情報等）
本 体	－	ブレーカーが落ちる（複数機器同時使用以外）	有	無	－	電気絶縁の劣化による漏電
	－	樹脂やゴムの焦げるにおい又は煙がでる ----- すぐに使用を中止してください	有	無	－	電気部品からの発煙・発火
フ冷 ァ却 ン	①	異音がする（冷却ファン、鍋の上下＆火力切替、鍋共振音以外）	有	無	－	機器の故障
扉 ン パ ッ	②	扉パッキンの劣化がある	有	無	－	自動調理不具合、煙の流出、取っ手が高温になる

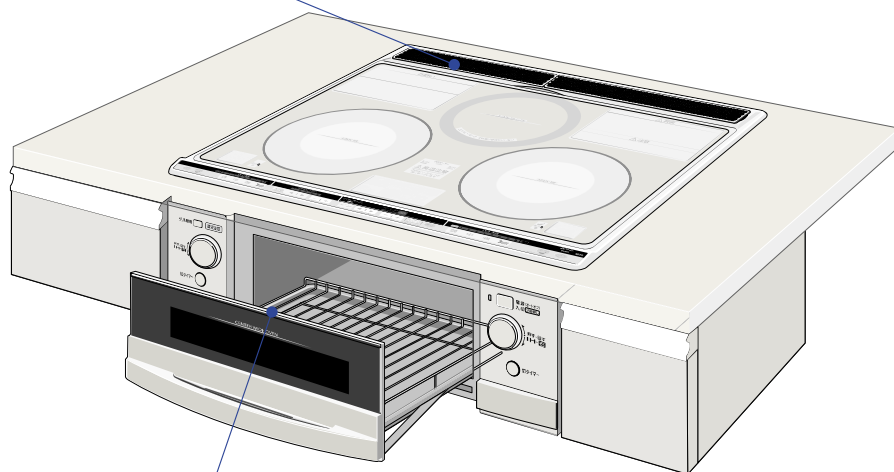
<用語の説明>

鍋の上下振動音…調理中、鍋から「キーン」、「ジー」といった音がする。IH 使用時に鍋上下による振動音が発生することがありますが、磁力線によるものであり、機器の故障ではありません。

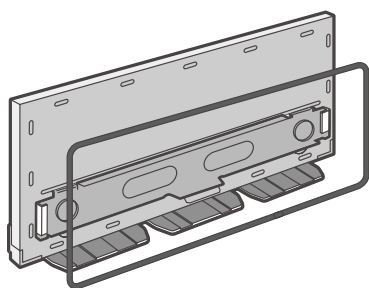
鍋の種類や材質、大きさなどにより発生する場合がありますが、鍋の位置を変えたり食材・水量を加減する等の対応で改善される場合があります。

<解説図> 電気調理加熱器

①冷却ファン



②扉パッキン



【注意】 揚げ物をするときは 200g (0.22L)、深さ 1cm 以上の油で調理して下さい。

※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。